



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月28日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社三栄コーポレーション
コード番号 8119 URL <https://www.sanyecorp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水越 雅己
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 岡崎 克則 TEL 03-3847-3500
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日
配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,333	△5.6	△3	—	131	—	237	—
2023年3月期第1四半期	8,826	10.7	△244	—	△197	—	△271	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 332百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 △45百万円(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	99.28	97.73
2023年3月期第1四半期	△114.34	—

(注) 2023年3月期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	18,358	10,447	56.4	4,310.82
2023年3月期	19,652	10,197	51.3	4,217.42

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 10,355百万円 2023年3月期 10,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	△1.7	△100	—	△10	—	△100	—	△41.63
通期	36,000	△6.9	120	—	200	—	30	—	12.49

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

2. 当社は2023年7月28日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。第2四半期(累計)及び通期連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得の影響を考慮しておりません。なお、当該自己株式の取得につきましては、添付資料P. 9「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(重要な後発事象)」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	2,552,946株	2023年3月期	2,552,946株
2024年3月期1Q	150,685株	2023年3月期	162,265株
2024年3月期1Q	2,394,541株	2023年3月期1Q	2,377,254株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

[内外環境]

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に引き下げられたことから、経済活動は一段と正常化に向かい、個人消費やインバウンド需要は回復基調を維持しました。一方、長期化するウクライナ情勢、原材料・資源価格の上昇、円安地合いの継続や、これらに端を発した物価上昇など、わが国を取巻く内外環境には、依然として、様々なリスク要因が残っており、先行き不透明な状況が継続しています。

[主要施策]

当社グループは、コロナ禍により顕在化した高コスト体質を改善するため、コスト構造の抜本的な見直しに鋭意取り組んで参りましたが、コロナ禍はまた、当社が長年のテーマとしてきた「健康と環境」という価値観の普遍性、また過去からの優位性である「モノづくり」の重要性を再確認することとなりました。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが引き下げられ、現状、経済活動は一段と正常化に向かいつつありますが、当社グループにおいては、取り巻く環境変化が継続するとの認識の下、変化に対応し、新たな成長フェーズを確固たるものにするためのスタートとして、3カ年の中期経営戦略『SANYEI 2025』を策定し、現在、目標達成に向けて、事業改革の強化、見直しの徹底に取り組んでいます。

中期経営戦略『SANYEI 2025』では、重点施策として、「グループ事業構造、事業ポートフォリオの見直し」「スピード感のある新規規組みの促進」「ワークライフバランス」「ガバナンスの強化」を掲げ、最終年度までに売上高500億円、経常利益20億円（経常利益率4%）の達成を数値目標として掲げています。なお、新たな成長戦略を確固たるものにするための成長ドライバーとしては、特に次の3つを挙げています。

- ① 海外取引の拡大
- ② EC事業の強化
- ③ 「健康と環境」に則ったサステナブルビジネスの追求

[連結業績]

当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比5.6%減少の83億3千3百万円となりました。これは、外出やトラベル関連の需要増を背景に、服飾雑貨事業セグメントの売り上げが前年同期比伸長した一方で、巣ごもり需要の縮小により、家具家庭用品事業セグメントの売り上げが前年同期比大きく減少したことによるものです。

利益面につきましては、売上高は減少したものの、収益力の改善に注力した結果、売上総利益率が改善し、売上総利益は前年同期比1億9千2百万円増加の21億2千3百万円となりました。営業利益につきましては、店舗経費の減少やグループ基幹システムに係る減価償却費の減少など、販管費が前年同期比4千8百万円減少したことから、前年同期比2億4千1百万円改善したものの、3百万円の損失となりました。経常利益は、為替差益の計上により、前年同期比3億2千8百万円改善の1億3千1百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等調整額の貸方計上により法人税等が前年同期比減少し、前年同期比5億9百万円増加の2億3千7百万円となりました。

[セグメント別業績]

(家具家庭用品事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比29.8%減少の39億7千7百万円となりました。長引くコロナ禍から社会・経済活動が正常化へ移行する中、巣ごもり消費の減退は顕著となっており、OEM事業では受注状況が大きく減少しました。ブランド事業においても、ドイツのテーブルウェアブランド「Villeroy & Boch（ビレロイアンドボッホ）」等を取扱う(株)エッセンコーポレーションや「MINT（ミント）」などの家具・インテリアのネットショップの売り上げが、前年同期比減少しました。

セグメント利益については、売上総利益率の改善が図られたものの、売上高の減少を主因として、前年同期比1億5千9百万円減少の8千8百万円となりました。

(服飾雑貨事業)

当報告セグメントの売上高は、前年同期比66.3%増加の29億8千8百万円となりました。移動・行動制限の緩和により外出やトラベル関連の需要が増加していることから、外出やトラベル関連の商材の売り上げが大幅に回復しており、特にOEM事業において売上高を押し上げました。ブランド事業においては、ドイツのコンフォートシューズブランド「BIRKENSTOCK (ビルケンシュトック)」等を販売する(株)ベネクシーおよびベルギーのプレミアム・カジュアルバッグブランド「Kipling (キプリング)」を販売する(株)L&Sコーポレーションの売り上げが、店舗網のダウンサイズを進めながらも、前年水準で推移しました。

セグメント利益については、売上高の増加に加えて、ブランド子会社での採算性向上を主因に、前年同期比3億6千5百万円増加の1億2千4百万円となりました。

(家電事業)

当報告セグメントの売上高は、前期比9.9%減少の8億8千8百万円となりました。OEM事業では、季節商品の受注増などにより前年同期比増加となりました。ブランド事業においては、理美容家電の売り上げは堅調に推移したものの、調理家電において、巣ごもり需要の減退や前年計上した海外での大口売上が一過性のものであったことから、全体として前期比減少となりました。なお、理美容家電・調理家電のブランド販売子会社㈱ゼリックコーポレーションは2023年4月1日付けで当社に吸収合併(簡易合併・略式合併)しております。

セグメント利益については、売上高は減少したものの売上総利益率の改善を主因に、前年同期比1千万円改善し、3千6百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ12億9千4百万円減少の183億5千8百万円となりました。

主な資産の変動は、「売掛金」「現金及び預金」がそれぞれ7億6百万円、3億7千9百万円減少しております。

主な負債の変動は、「短期借入金」「支払手形及び買掛金」「繰延税金負債」がそれぞれ7億1千8百万円、3億7千1百万円、1億6千1百万円減少しております。

主な純資産の変動は、「利益剰余金」が1億5千5百万円増加しております。

この結果、自己資本比率は56.4%、1株当たり純資産は4,310円82銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想については、2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,481,380	4,102,233
受取手形	36,519	66,482
売掛金	4,318,432	3,612,382
契約資産	3,788	717
商品及び製品	5,568,378	5,505,804
仕掛品	33,371	31,361
原材料及び貯蔵品	165,684	177,581
前渡金	84,323	56,530
前払費用	156,664	133,876
その他	159,192	181,742
貸倒引当金	△6,554	△4,514
流動資産合計	15,001,180	13,864,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	961,571	940,741
機械装置及び運搬具（純額）	80,746	121,549
工具、器具及び備品（純額）	102,317	86,681
土地	561,367	561,367
リース資産（純額）	7,160	5,188
建設仮勘定	10,742	5,788
その他	52,426	42,363
有形固定資産合計	1,776,332	1,763,680
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,850,314	1,864,816
長期貸付金	9,440	9,275
繰延税金資産	63,518	16,931
その他	632,340	547,141
貸倒引当金	△42,973	△45,085
投資その他の資産合計	2,512,640	2,393,080
固定資産合計	4,651,144	4,493,807
資産合計	19,652,324	18,358,006

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,817,025	1,445,593
短期借入金	1,742,069	1,023,999
リース債務	39,200	28,234
未払法人税等	136,628	55,760
契約負債	75,458	54,069
賞与引当金	260,983	203,394
役員賞与引当金	8,327	4,200
未払金	768,721	792,149
未払費用	326,727	275,375
未払消費税等	150,991	65,698
その他	214,530	210,402
流動負債合計	5,540,662	4,158,878
固定負債		
社債	1,950,000	1,950,000
長期借入金	1,200,000	1,200,000
リース債務	17,512	16,811
繰延税金負債	183,003	21,190
再評価に係る繰延税金負債	48,964	48,964
退職給付に係る負債	261,394	269,372
役員退職慰労引当金	61,570	29,518
資産除去債務	176,173	173,889
その他	15,407	42,072
固定負債合計	3,914,026	3,751,820
負債合計	9,454,689	7,910,699
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,914	1,000,914
資本剰余金	692,170	693,712
利益剰余金	7,541,376	7,696,650
自己株式	△322,082	△299,086
株主資本合計	8,912,378	9,092,190
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	726,039	731,403
繰延ヘッジ損益	△67,160	12,045
土地再評価差額金	110,945	110,945
為替換算調整勘定	400,300	409,140
その他の包括利益累計額合計	1,170,125	1,263,535
新株予約権	72,301	47,745
非支配株主持分	42,829	43,835
純資産合計	10,197,635	10,447,306
負債純資産合計	19,652,324	18,358,006

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	8,826,036	8,333,994
売上原価	6,895,430	6,210,626
売上総利益	1,930,606	2,123,368
販売費及び一般管理費		
販売費	466,237	480,385
一般管理費	1,708,592	1,646,097
販売費及び一般管理費合計	2,174,830	2,126,483
営業損失(△)	△244,224	△3,115
営業外収益		
受取利息	3,791	7,998
受取配当金	22,877	23,564
為替差益	11,554	100,581
助成金収入	13,237	6,326
その他	4,602	3,985
営業外収益合計	56,064	142,456
営業外費用		
支払利息	8,042	7,854
その他	1,345	248
営業外費用合計	9,387	8,102
経常利益又は経常損失(△)	△197,546	131,239
特別利益		
固定資産売却益	1,149	1,769
特別利益合計	1,149	1,769
特別損失		
固定資産除却損	572	2,382
減損損失	—	8,712
特別損失合計	572	11,095
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△196,970	121,912
法人税、住民税及び事業税	57,619	42,290
法人税等調整額	15,840	△159,104
法人税等合計	73,459	△116,813
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△270,430	238,726
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,376	1,005
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△271,806	237,720

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△270,430	238,726
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,392	5,363
繰延ヘッジ損益	61,279	79,205
為替換算調整勘定	187,136	8,840
その他の包括利益合計	225,023	93,410
四半期包括利益	△45,406	332,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△46,783	331,131
非支配株主に係る四半期包括利益	1,376	1,005

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
日本	4,097,752	1,508,423	586,452	6,192,628	312,712	6,505,341	—	6,505,341
中国	1,253,724	152,378	46,633	1,452,736	54,094	1,506,831	—	1,506,831
欧州	108,309	43,343	7,063	158,716	3,630	162,346	—	162,346
その他	206,944	92,404	346,480	645,829	—	645,829	—	645,829
顧客との契約から生 じる収益	5,666,730	1,796,550	986,630	8,449,911	370,437	8,820,348	—	8,820,348
その他の収益	—	—	—	—	5,688	5,688	—	5,688
外部顧客への売上高	5,666,730	1,796,550	986,630	8,449,911	376,125	8,826,036	—	8,826,036
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	11,031	11,031	△11,031	—
計	5,666,730	1,796,550	986,630	8,449,911	387,157	8,837,068	△11,031	8,826,036
セグメント利益又は損 失(△)	247,567	△240,910	△46,560	△39,902	14,198	△25,704	△218,519	△244,224

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△218,519千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	家具家庭用品 事業	服飾雑貨 事業	家電事業	計				
売上高								
日本	2,960,366	2,245,433	716,612	5,922,411	432,434	6,354,846	—	6,354,846
中国	755,285	157,965	84,661	997,912	42,206	1,040,119	—	1,040,119
欧州	70,347	59,338	784	130,470	—	130,470	—	130,470
その他	191,033	525,358	86,477	802,869	—	802,869	—	802,869
顧客との契約から生 じる収益	3,977,033	2,988,095	888,536	7,853,665	474,641	8,328,306	—	8,328,306
その他の収益	—	—	—	—	5,688	5,688	—	5,688
外部顧客への売上高	3,977,033	2,988,095	888,536	7,853,665	480,329	8,333,994	—	8,333,994
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,487	1,487	11,118	12,606	△12,606	—
計	3,977,033	2,988,095	890,023	7,855,152	491,448	8,346,600	△12,606	8,333,994
セグメント利益又は損 失 (△)	88,002	124,417	△36,555	175,865	40,284	216,150	△219,265	△3,115

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業で商量の少ない商品を取り扱っているセグメントおよび当社グループ向けサービス業等であり、取扱商品としてはペット関連、輸送資材等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△219,265千円は全社費用であります。全社費用は、各報告セグメントに帰属しない当社における管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4 売上高は顧客の仕向地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2023年7月28日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、下記のとおり、自己株式を取得することを決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

将来の経営環境の変化に対応する機動的な資本政策の遂行および株主の皆様への利益還元の充実を図るため、自己株式の取得を行うものであります。

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得する株式の種類

当社普通株式

(2) 取得する株式の総数

80,000株 (上限) (発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合3.35%)

(3) 株式の取得価額の総額

200百万円 (上限)

(4) 取得する期間

2023年9月1日～2024年4月30日

(5) 取得方法

信託方式による市場買付